

# はしど

平成29年 5月31日  
学校便り 第3号  
練馬区立橋戸小学校  
校長 河崎 晃二  
<http://www.hashido-e.nerima-tyo.ed.jp/>

☆学校教育目標

考える子・思いやりのある子・たくましい子

## 開校当時の橋戸小学校

校長 河崎 晃二

6年生は、ゴールデンウィーク明けの5月8日（月）から3泊4日の岩井移動教室に行ってきました。3日目は雨がぽつりぽつりと降っていましたが、予定していた事は全て行うことができました。また、新緑の中に山藤のうす紫がところどころに見られ、本当に美しい季節に移動教室を実施できました。

製鉄工場の見学、鋸山・鴨川シーワールドの見学、地引き網体験、干物作り、キャンプファイヤーなど、とても楽しい充実した4日間でした。そして、「自律」と「感謝」をテーマに、実にたくさんのお話を学んできました。その様子は、ホームページでも紹介しましたが、もっとたくさんのお話を聞きたいですね。この3泊4日は、子供たちにとってかけがえのない体験となりました。本物に触れ、友達と互いに感じたことを交流できたことによって、豊かな心を育てることができたのではないのでしょうか。これからも子供たちには、体験を通して「自律」と「感謝」をテーマに活動させていきたいと思っています。



「大泉学園小とのお別れの会」

さて、先月は「橋戸」の歴史についてお知らせしましたが、今回は、開校当時の橋戸小学校の様子等についてお知らせします。

昭和50年頃、当時子供の数が増える中で、小学校増設運動によってできたのが橋戸小学校です。地域の子供のためにということで、地元の方が畑だったこの土地を提供してくださいました。

学校を創るにあたっては、増設委員会を設け、施設、設備、通学路の事などについて何度も話し合いが行われました。特に通学路については、交通量の多いバス通りは使わないことにしました。八坂小・大泉第一小・豊溪小・大泉北小・泉新小の5校から606名が移籍し新1年生112名を迎え、総計718名、18学級でスタートしました。児童数は、現在より約400名も多く学級数も各学年3学級だったのには驚かされます。また、開校当時、橋戸小の子供たちは、元気いっぱいにご入学していました。そして、真新しい真っ青なプールで行われた水泳大会では、はりきっていい記録を出したそうです。

その年の12月1日には、開校記念式典が行われました。そこで、橋戸小学校の校旗・校歌・校章が制定されました。校歌は、初代横山博秀校長先生が作詞されました。夏休みに、白子川の辺りを見て歩いたり、屋上から周りの景色を眺めたりして歌詞の構成を考えましたそうです。

